

作成日 2025 年 12 月 13 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：受付-43005

課題名：日本歯周病学会臨床データベースの解析研究

1. 研究の対象

2024 年度日本歯周病学会第 2 回認定申請以降、日本歯周病学会認定医、認定指導医、認定歯科衛生士ならびに日本歯科専門医機構認定の歯周病専門医の症例として申請する患者で、担当医が認定症例の報告書として仮名化された申請データより、以下の基準を満たし、除外基準に抵触しないものを対象とします。年齢、性別は不問です。

〈適格基準〉

- ・認定審査合格者の提出症例

〈除外基準〉

- ・なし

2. 研究期間

2026 年 1 月（研究実施許可日）～2030 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026 年 2 月 15 日

提供開始予定日：該当無し

4. 研究目的

日本歯周病学会では国内における歯周病治療指針やリスク管理、治療効果のエビデンスを提示するために、日本歯周病学会認定医、認定指導医、認定歯科衛生士ならびに日本歯科専門医機構認定の歯周病専門医の申請時に提出された臨床データを仮名化したデータベースを構築し、2024 年より運用を開始しています。本研究では、この大規模臨床データを活用し、歯周疾患の進行メカニズムや治療効果に影響を及ぼす因子の同定を目的としています。

5. 研究方法

日本歯周病学会認定医、認定指導医、認定歯科衛生士ならびに日本歯科専門医機構認定の歯周病専門医の申請時に臨床データベースに登録されたデータの提供を、日本歯周病学会より受け、収集されたデータを分析し、その傾向や臨床的、統計的データを公表します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴、内科的な疾患（糖尿病など）、歯ぐきの有無、歯周炎の検査値（歯周ポケット深さ、プロービング時の出血、歯の動揺度、プラークコントロールレコード）、口腔内写真、エックス線写真等

7. 外部への試料・情報の提供

該当無し

8. 研究組織

東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野・山田 聡
東京科学大学大学院医歯学総合研究科教育メディア開発学分野・木下淳博
東京科学大学大学院医歯学総合研究科総合診療歯科学分野・水谷幸嗣
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野・高柴正悟
神奈川歯科大学教育企画部・青山典生
昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門・滝口 尚
日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座・関野 愉
千葉県立保健医療大学健康科学部歯科衛生学科・鈴木 瞳
特定非営利活動法人日本歯周病学会臨床データベース委員会・野村義明、藤田 剛

既存試料・情報の提供のみを行う機関

特定非営利活動法人日本歯周病学会

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当機関では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。本研究は特定非営利活動法人日本歯周病学会の研究予算を用いて行われます。外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東京科学大学 総合診療歯科学分野 水谷幸嗣

住所：〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

連絡先：03-5803-5766

当機関の研究責任者：東北大学大学院歯学研究科歯内歯周治療学分野・山田 聡

研究代表者：東京科学大学大学院医歯学総合研究科教育メディア開発学分野・木下淳博

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合